

第4章 大学研究者用パテントマップ作成ソフトの開発

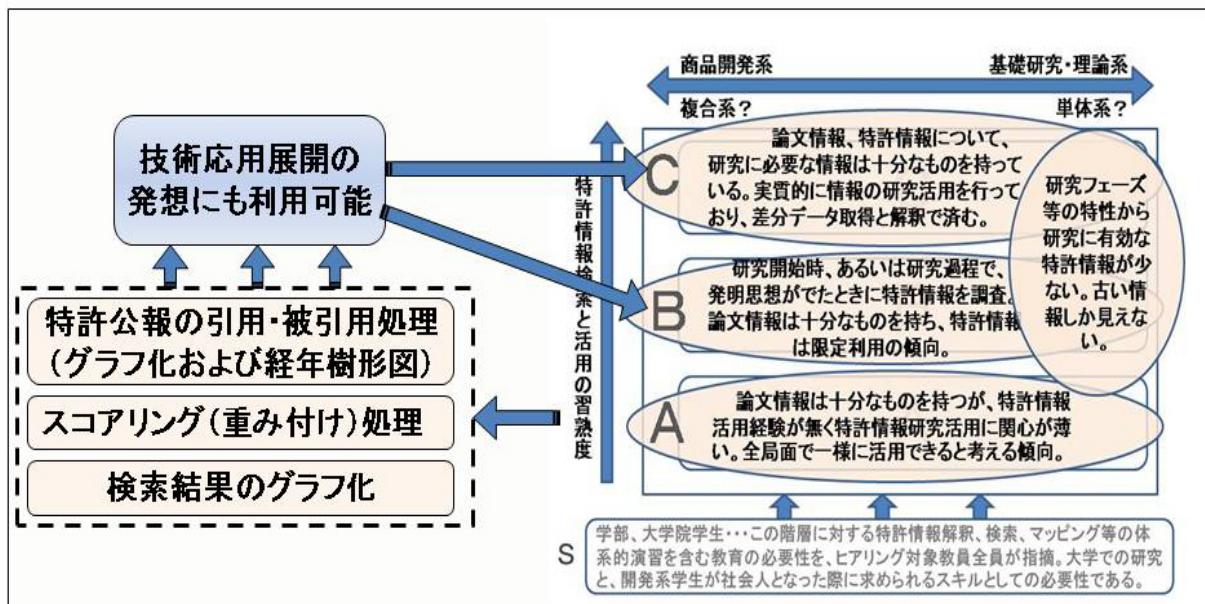
- 4-1 パテントマップ作成ソフト概要
- 4-2 検索結果（期間別出願件数）グラフ化
- 4-3 明示的なスコアリング（重み付け）検索
- 4-4 特許公報引用・被引用関係のグラフ化等

第4章 大学研究者用パテントマップ作成ソフトの開発

4-1 パテントマップ作成ソフト概要

第3章の議論および大学研究者の特許情報への対応に関する既存研究¹⁾を踏まえて、今回は主として「特許情報活用経験が無く、特許情報の研究活用に関心が薄い大学研究者（図表4-1のA類型）」を対象に、検索初心者が使いやすいパテントマップ作成ソフトを開発することとした。但し、図表4-1のB類型、C類型の大学研究者についても、技術を他分野へ応用展開する発想を促すために利用可能であると考えている。

（図表4-1）パテントマップ作成ソフトの基本的考え方



今回開発したパテントマップ作成ソフトは、

1. 検索結果を3ヶ月毎の特許出願件数推移でグラフ化するソフト
2. 単独あるいは複数組み合わせた検索語句をスコアリング処理、すなわち検索語句に研究者が任意に重み付け計数を設定してその結果を表示するソフト
3. 個別特許公報に用意されている整理標準化データ中の引用データベースに記録されている特許公報番号、および特許公報本文から抽出した特許公報番号を利用して、キーとなる特許公報からの引用関係を可視化するソフトの三種類である。

なお、特許公報の引用関係可視化ソフトは、当初、キーとなる特許公報から過去方向への引用関係を見るソフトとして開発していた。しかし、研究者ヒアリングの過程で、過去方向への引用関係を把握した後に、重要特許・基本特許と思われる公報が見つかったら（当該特許公報が引用された回数が多い）、その公報の被引用関係を将来方向に可視化するとその後の展開が理解できるという御意見をいただき、その機能を組み込んだ改良を行っている。

1) 山口大学『大学における研究者用特許情報データベース活用モデルの構築と検証（平成18年度特許庁大学における知的財産権研究プロジェクト）』（山口大学、2007）

4-2 検索結果（期間別出願件数）グラフ化

本節では、検索結果を3ヶ月毎の特許出願件数推移でグラフ化するパテントマップ作成ソフトを紹介する。なお、次節以降の表示も含め、検索結果のマッピングに至るまでの途中経過図は便宜的に山口大学特許検索システムの画面を利用した。今回作成したパテントマップ作成システムは、CSV形式で情報の受け渡しを行なう汎用システムとして開発している。従って、基本的には利用者が一定形式で検索データを調整することができたら、本パテントマップ作成システムと連携可能である。

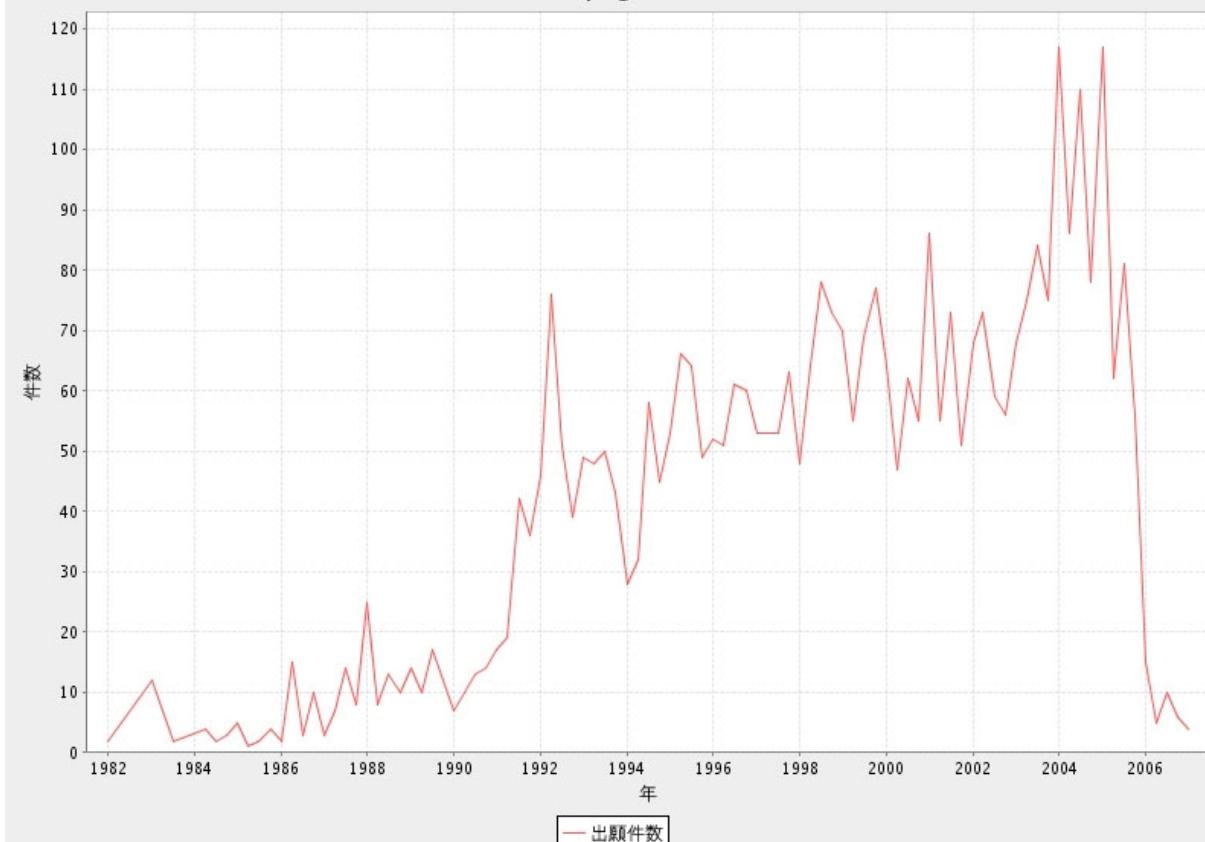
次頁の図表4-3が、最終的な検索結果を3ヶ月毎(4半期毎)の特許出願件数推移としてグラフ化した図である。図表4-2は、公報全文に「光触媒」「親水」の両方かそのうちのいずれかが含まれ、かつ、公報全文に「暗黒」「遮光」の両方かそのうちのいずれかが含まれる特許公報を検索表示している。ここでは、検索結果合計4041件の冒頭部分を示した。なお、検索結果は最大で10万件(100件×1000ページ)まで表示されるようになっている。

(図表4-2) 光触媒技術で検索



この検索結果表示画面から、グラフ表示ボタンをクリックすると次頁のグラフ画面となる。検索処理要求が輻輳した場合のグラフ化処理完了までの速度を考慮して、最終的にはソフトの初期設定値を検索結果1000件以下の場合に表示するようにしている。

(図表 4-3) 光触媒技術で検索した結果のグラフ化
全文に「光触媒」「親水」のいずれかが含まれる 全文に「暗黒」「遮光」のいずれかが含まれる

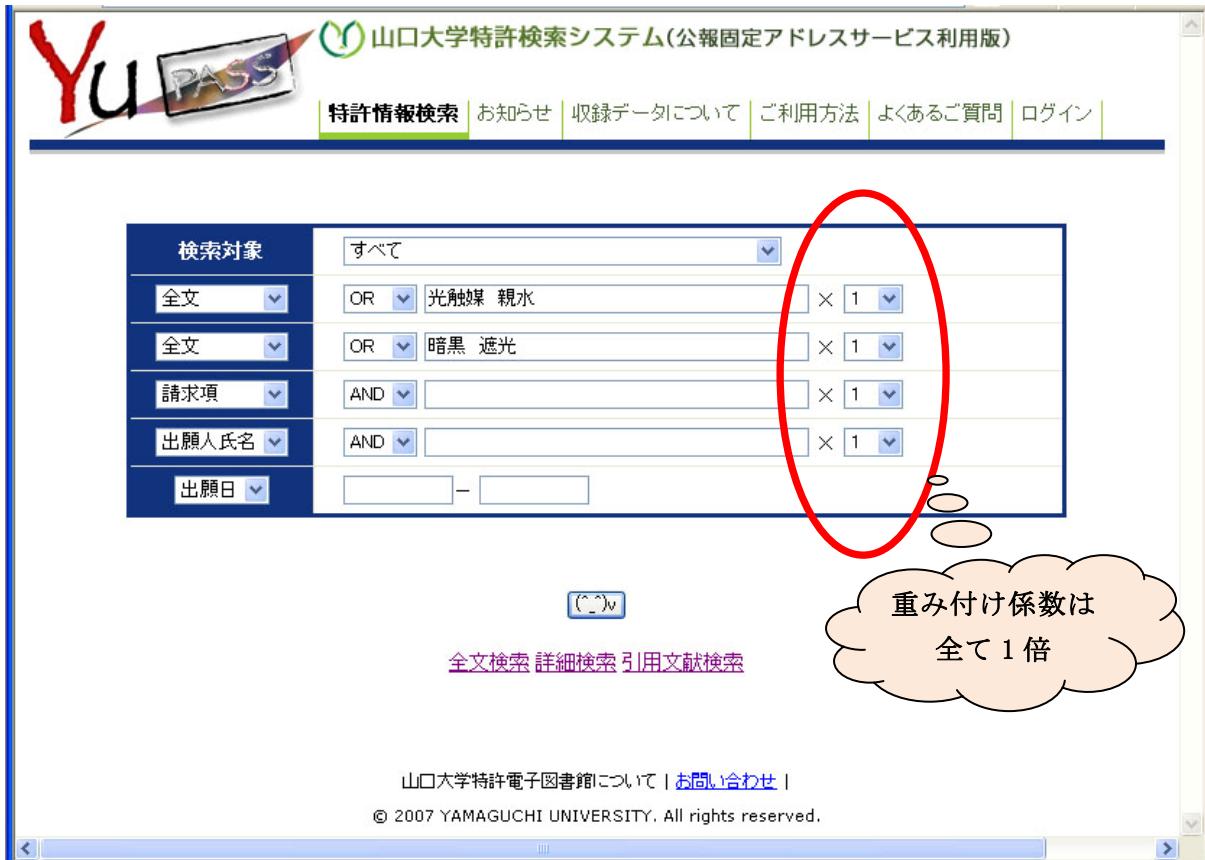


グラフは、検索結果リストを利用して暦年を基準に 3 ヶ月毎に集計した特許出願件数推移を表している。特許情報の活用等に慣れていない前述 A 類型研究者の場合、恐らく技術用語や学術専門用語をテキストで検索するパターンが多いと考えられる。出願件数のグラフ化という簡単なマッピング処理ではあるが、検索結果を処理し可視化することで短時間に一定の特許出願傾向を把握することができる。図表 4-3 の事例でも、光が遮断された、あるいは短時間しか光が投影しない状況下で機能する光触媒の出願件数は、1992 年 4 月から 6 月と 2004 年 1 月から 2005 年 3 月までの期間にピークがあることがわかる。研究者は、この情報を基に該当期間を重点的に検索して出願件数増加理由や開発動向を探り、結果として研究時間合理化の恩恵や着想のヒント入手することが可能である。

4-3 明示的なスコアリング（重み付け）検索

本節では、単独あるいは複数の検索語句を組み合わせた状態でスコアリング処理を行い、その結果を表示するソフトを紹介する。これは、研究者ヒアリングの中から着想を得たものであり、研究者が意図的に検索語句に重み付け係数を設定して結果表示を行うものである。研究者は、スコアリングやマッピング処理等が完全にブラックボックス化されることに漠然とした不安感をいだいており、自分が選択した研究データについて選択に至る処理の根拠をある程度明確に把握することを望んでいる。そこで、単純に研究者自身で各検索語句の重み付けを行う（1から10の範囲）スコアリングソフトを制作した。

(図表4-4) スコアリングなしの場合



図表4-4は、前節と同じく、公報全文に「光触媒」「親水」の両方かそのうちのいずれかが含まれ、かつ、公報全文に「暗黒」「遮光」の両方かそのうちのいずれかが含まれる特許公報を検索する画面である。画面右欄に重み付け係数をプルダウンメニューから選択する箇所があり、ここでは全て1倍（スコアリングなし）で処理する画面となっている。ここで検索結果合計4041件は基本的に公報発行順に表示されることになる。

次頁の図表4-5は、公報全文に「光触媒」「親水」の両方かそのうちのいずれかが含まれる部分を1倍に、そして論理積となる公報全文に「暗黒」「遮光」の両方かそのうちのいずれかが含まれる部分を10倍とする重み付け検索で特許公報を並び替えたものである。結果として、光が遮断されたか短時間しか投影しない状況で機能する光触媒に関心を示す出願人が上位に表示されることになる（図表4-6）。

(図表 4-5) スコアリングありの場合

The screenshot shows the Yamaguchi University Patent Search System interface. The search query is set to 'すべて' (All). The search terms are:

- 全文 OR 光触媒 親水 (Weight: 1)
- 全文 OR 暗黒 遮光 (Weight: 10)
- 請求項 AND (Weight: 1)
- 出願人氏名 AND (Weight: 1)
- 出願日 (Weight: 1)

A red circle highlights the weight value '10' for the term '暗黒 遮光'. A thought bubble says '重み付け係数を10倍にすると' (If you increase the weight coefficient by 10 times).

Below the search bar, there are links for '全文検索' (Full Text Search), '詳細検索' (Advanced Search), and '引用文献検索' (Cited Reference Search).

At the bottom, it says '山口大学特許電子図書館について | お問い合わせ | © 2007 YAMAGUCHI UNIVERSITY. All rights reserved.'

(図表 4-6) 暗黒・遮光の重み付けを 10 倍にすると

The screenshot shows the search results for the query '全文:(光触媒 OR 親水) AND 全文:(暗黒 OR 遮光)' resulting in 4041 items. A red circle highlights the '大日本印刷株式会社' entry.

A thought bubble says '重み付け係数を10倍にすると 特定の会社が上位に浮上する' (If you increase the weight coefficient by 10 times, a specific company will rise to the top).

Another red circle highlights the same entry for '大日本印刷株式会社' in the next section of the results.

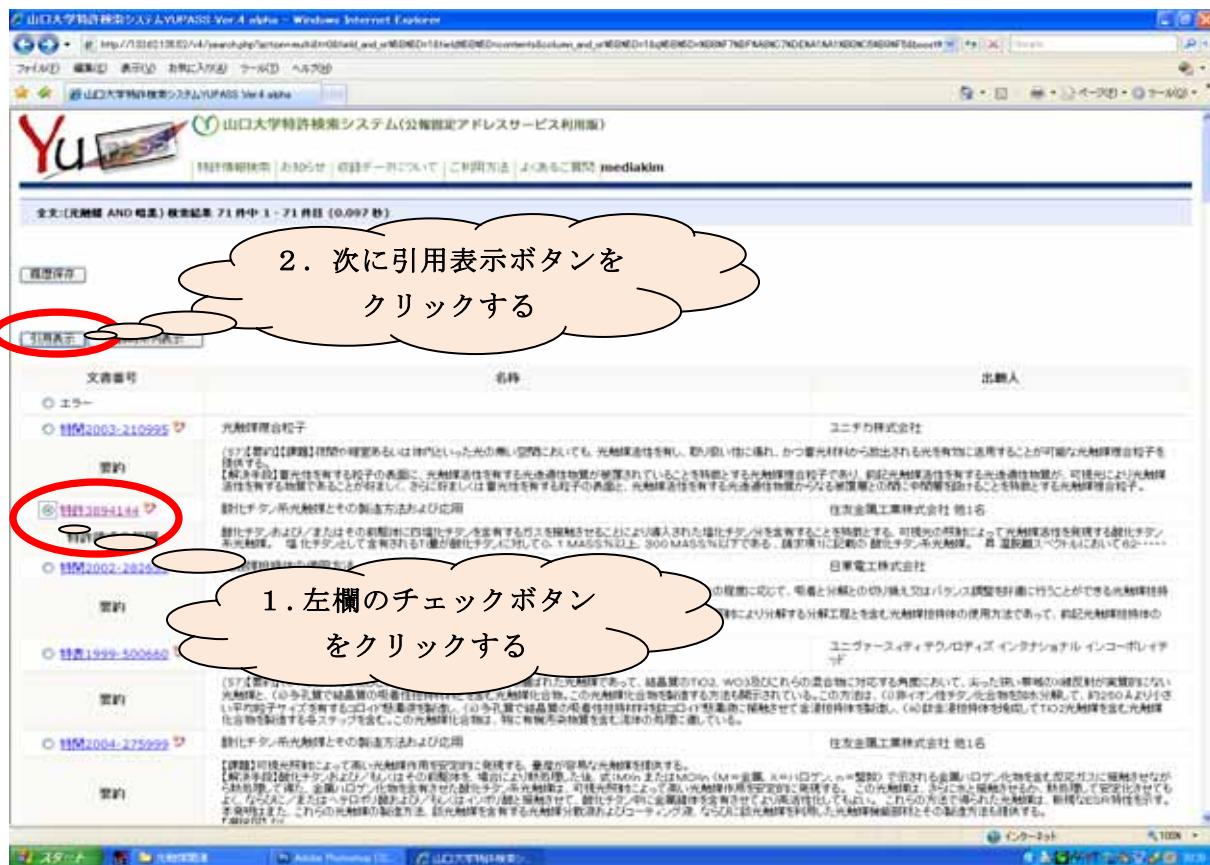
At the bottom, it says 'ページが表示されました' (Page has been displayed) and '次へ' (Next).

4-4 特許公報引用・被引用関係のグラフ化等

本節では、個別特許公報で整備されている整理標準化データ中の引用情報データベースに記録されている特許公報番号、および特許公報本文から抽出した特許公報番号も利用して、キーとなる特許公報から過去に向かた特許公報の引用関係を樹形図等で可視化するソフトを紹介する。併せて、過去方向への引用関係を把握する過程で被引用回数（当該特許公報が引用された回数）が多い特許公報が見つかったら、その公報は重要特許あるいは基本特許の可能性が高いので、その公報が引用された関係を将来方向に可視化するソフトも紹介する。

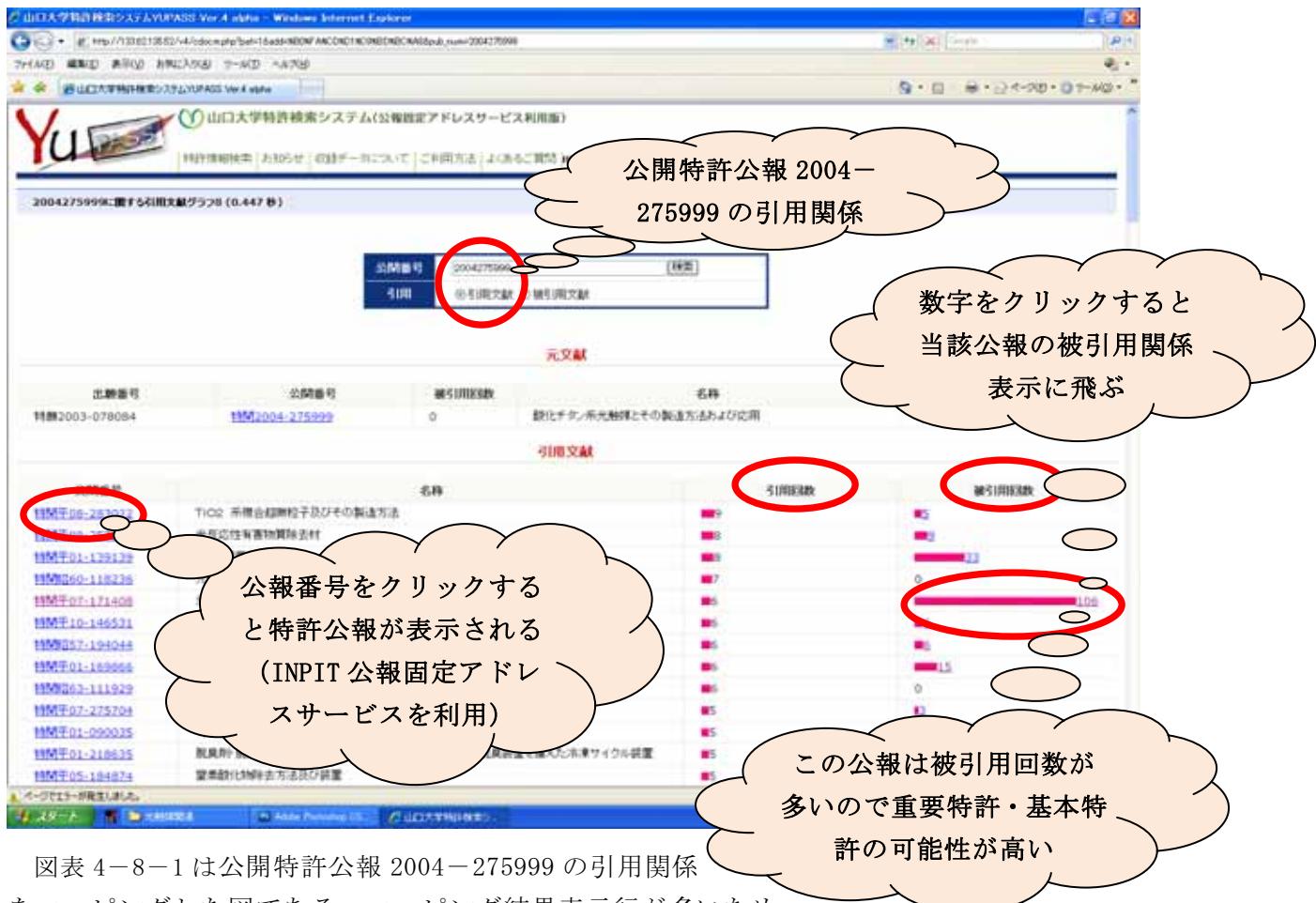
なお、整理標準化データ中の引用情報データベースには非特許文献も含まれているが、今回は引用・被引用関係で特許公報間を相互に行き来するマッピングソフト作成が目的であり、非特許文献は除外してシステムを設計した。また、特許公報本文から抽出する特許公報番号は、公報番号の間に半角あるいは全角スペースが挿入されている事例が多い、そこで、これらを含めたパターン解析を行いながら特許公報本文中の公報番号を抽出している。

(図表 4-7) 検索の手始めは公報全文のテキスト検索から



ここでは、特許情報検索に慣れていない研究者を想定して、公報全文へのテキスト検索等から引用・被引用関係のマッピング画面に移行するよう正在する。今回は、公報全文に「光触媒」と「暗黒」の両方が含まれる（論理積）特許公報を検索した（図表 4-7）。画面二段目の特許公報である特許第 3894144 号の左にあるチェックボタンをクリックして、次に左上にある「引用表示」ボタンをクリックすると次頁の図表 4-8 の引用表示画面が表示される。なお、図表 4-7 の公開特許公報 2004-275999 は特許第 3894144 号の公開特許公報であり、この部分をチェックしても同じ結果となる。

(図表 4-8-1) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係が表示される



図表 4-8-1 は公開特許公報 2004-275999 の引用関係をマッピングした図である。マッピング結果表示行が多いため、結果表示の全体を、次頁以降に図表 4-8-2 から図表 4-8-7 として表示している。ここでは、結果的に公開特許公報 2004-275999 号の審査過程等で引用されている過去の特許公報を表示している。審査過程等で引用される情報は、拒絶理由としての引用や特許査定の際の引用等いくつかの分類があるが、今回のシステムでは工数の関係で引用に至る理由に対応した異なる処理は行っていない。なお、公報本文中に記述されている特許公報番号も引用関係に反映されている。

画面上部にある、引用文献・被引用文献欄で、被引用文献のチェックボタンをクリックすると当該特許公報を将来に向かってマッピングすることができる。

図表 4-8-1 の「引用回数」は、キーとなっている公開特許公報 2004-275999 号の審査過程等や公報本文中で引用されている回数である。重要特許・基本特許を探索する場合により有効な情報は「被引用回数」であり、これはキーとなっている公開特許公報で引用されている過去の公報について、その公報が引用されている回数を表示している。例えば、公開特許公報 2004-275999 号で何らかの形で引用されている公開特許公報平 07-171408 号は、その後に発行された特許公報から 106 回引用されている（被引用）ため、重要特許・基本特許に近い公報と推測される。次に、この公開特許公報平 07-171408 号をキーにして、公開特許公報平 07-171408 号から過去方向に引用されている特許公報を調べると、件数は 0 件である。従って、公開特許公報平 07-171408 号が、基体上に光触媒粒子を接着させる光触媒体と製造方法に関して「難分解性接着剤を用いて光触媒粒子をあらゆる基体上に脱離することなく接着する」「その場合でも光触媒体は充分な光触媒機能が得られる」等に関する出発点にある技術の可能性が高いと推測される。

(図表 4-8-2) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

山口大学特許検索システムYUPASS Ver 4.0beta - Windows Internet Explorer	
件名	摘要(抄) お問い合わせ フォルダ ヘルプ
[山口大学特許検索システムYUPASS Ver 4.0beta]	
特開平05-184874	電離放射線除去方法及び装置
特開平06-320011	波中重水素イオン除去用光触媒の製造方法
特開平07-111104	照明装置
特開平05-096180	固定化光触媒及びこれを用いた供給水処理方法
特開平08-266601	脱色セラン含有有機物除去材の製造方法
特開平05-032518	アバ(タ) 植物粒子
特開平09-171797	光触媒担持照明器具
特開平01-143839	フローバル処理方法
特開平05-183881	消臭性布帛
特開平07-265714	光触媒等を形成する切替方法
特開平08-225323	二酸化チタン触媒の処理法、二酸化チタン触媒および過製造におけるその使用
特開平08-173005	脱色化チタン担持紙
特開平08-305922	廃オゾンの処理方法
特開平02-047396	難燃性砂紙
特開平07-256098	光触媒担持綿状物品
特開平06-205977	光触媒製成物の製造方法及び光触媒製成物
特開平08-256902	光触媒を用いた環境浄化材料およびその組成物
特開平07-203817	空気清浄装置
特開平02-069685	抗菌性、抗細菌性、赤外線放射性及び帯電防止性を有する紙類
特開平11-104300	光触媒の活性化方法、光触媒はおよび用途は
特開2002-210990	光触媒システム
特開平08-083294	改善親水性繊維の製造方法
特開平05-4279	
特開平11-512338	
特開平05-173863	光触媒体およびラジカルならびに照明白鳥
特開平49-014390	
特開平00-254449	有茎又は無茎ガス分離用基材及び装置
特開平83-249443	光触媒担持触媒及びその製造方法
特開平08-083294	無毒な金属担持光触媒の製造方法
特開平07-024256	脱臭剤の製造方法
WO20040609	

(図表 4-8-3) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

山口大学特許検索システムYUPASS Ver 4.0beta - Windows Internet Explorer	
件名	摘要(抄) お問い合わせ フォルダ ヘルプ
[山口大学特許検索システムYUPASS Ver 4.0beta]	
特開2002-239355	光触媒及びその製造方法並びにそれを用いた光触媒剤
特開平07-051646	固体表面の汚れ処理方法
特開平11-114423	空気浄化用光触媒及び空気净化用フィルター
特開平05-192498	光触媒及びそれを備えた自己清浄品
WO18504	
特開平00-190953	脱色化チタン
特開平09-129184	低濃度光触媒装置付き物品および低濃度照明装置付き物品
特開平11-047611	金属酸化物粒子担持光触媒を保持した高機能性素材およびその製造方法
特開平10-113563	光触媒およびその製造方法
特開平11-235514	可視光吸収性脱色化チタンの製造方法
WO96029375	
特開平07-303835	光触媒用脱色化チタンおよびその製造方法
特開平06-065012	抗菌活性などセラミックス及びその製造方法
特公平06-053213	ガラス質物中の蛋白質の分解除去方法
特開2002-110261	新規な金属触媒担持粒子およびその用途
特開平01-126390	兼光体の製造方法
WO1056928	
特開平10-033990	空気触媒化除去用光触媒及びそれを用いた空気触媒化除去方法
特開平04-284851	光触媒体
WO97000134	
特開平40-024838	
特開平11-505172	
特開平02-207923	ロースター焼却ガスの消臭方法並びに消臭装置
特開平06-509985	
特開平08-083294	光触媒の製造方法
特開平06-304237	消臭灯及びその製造方法
特開平03-236438	混合吸着材およびその製造方法
特開平00-334265	ガス吸着中に含まれる芳香族化合物の分解除去方法
特開平06-238169	空気触媒化用光触媒元用触媒構造体
特開平10-156143	脱臭抗臭ネット
特開平02-176260	管球用被膜

(図表 4-8-4) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

特開平07-185249	脱臭フィルタ	12	NS
特開平09-036329		12	NS
特開平11-262672	高効率型土壤活性脱臭の製造方法	12	NS
特開平01-111109	脱臭法の改善方法	12	NS
特開平05-001708		12	NS
特開平06-099920	葉表面活性物質の分解除去方法	12	NS
特開平 *-04-233141	脱ガス净化装置	12	NS
特開平06-127371	ココイルシカを主体とした黒糖質試料	12	0
特開平06-278241	連続材料	12	NS
特開平05-023588	荷台吸付材	12	NS
特開平06-120594	脱セチタン粗油紙	12	NS
特開平05-017153	光反応促進用チタン化合物	12	NS
特開平06-227940	空気清浄器	12	NS
実用05-024506		12	NS
特開平09-171802	光触媒活性物質用光源	12	NS
特開平 *-04-318133	排水性油墨の改善方法	12	NS
特開平02-242999	脱臭用吸材	12	11
特開平03-097234	固定化光触媒	12	0
特開平06-000185	排水性光触媒および排ガス処理装置	12	11
特開平06-320010	有機物系害物質活性化用光触媒の製造方法	12	NS
特開平08-010576	有害ガスの除去方法及び装置	12	15
特開平09-071315		12	15
特開平08-055868		12	15
特開平09-092833		12	15
特開平03-146766	改善/リバース織維およびその製法	12	11
特開平00-187322	廃棄物の浄化方法	12	0
特開平01-006399	微生物黒糖紙及びその製造方法	12	0
実用平01-148719	空気净化装置	12	NS
特開平05-309262	光触媒	12	NS
特開平06-227976	粒状難燃性脱臭剤の製造方法	12	NS
特開平03-075062	光反応性半導体担持シート及びその製造方法	12	NS

(図表 4-8-5) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

山口大学特許検索システムYUPASS Ver.4 alpha - Windows Internet Explorer			
件名	説明	権利種別	登録番号
特開平08-173726	静化チタン担持シートの製造方法	○	12
特開平08-173723	静化チタン担持シートの製造方法	○	12
特開平06-256540	生物活性抑制材の製法	○	12
特開平01-011622	空気淨化装置	○	0
特開平01-231929	空気清浄機	○	0
特開平03-012215	気体浄化装置用フィルタ	○	0
特開平01-189322	脱臭装置	○	12
特開平00-327965	悪臭物質または成長促進物質の除去方法ならびにそれらの除去装置	○	12
特開平00-311792	内蔵シート	○	12
特開平 * - 08128629	光触媒用有害物質除去用吸ひこみを用いる有害物質除去方法	○	12
特開平05-214263	高吸着性多孔性樹脂	○	12
特開平02-191143	化粧紙用強化紙	○	0
特開平03-207635	空調用脱臭装置	○	0
特開平10-212685	樹脂分離リード	○	0
特開平09-206662	光触媒の定着方法	○	12
特開平06-192961	機能性不織布の製造方法	○	0
特開平06-218838	機能性不織布を含むした内蔵用シート及び製造方法	○	0
特開平01-232956	光触媒による脱臭方法	○	12
特開平04-272337	便器用脱臭装置	○	12
特開平01-126391	蛍光体	○	12
特開平01-159023	空気清浄装置	○	0
特開平10-028867	光触媒体その製造方法	○	0
特開平 * - 08128289	改質親水性繊維の製造方法	○	12
特許3601752	金属酸化粒子担持光触媒及びその製造方法	○	12
特開平09-007546	蛍光ランプおよび照明器具	○	12
特開平09-234325	光触覚性有害物質除去材	○	12
特開平00-6005999		○	12
特開平02-107339	触覚構造体及びその製造方法と装置	○	12
特開平00-107270	脱臭/脱臭フィルタ	○	0
特開2000-210524	光触媒脱臭フィルター	○	12
特開平00-6015770		○	12

(図表 4-8-6) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

特開平02-107329	脱臭構造及びその製造方法と装置	件数	回数
特開0009-107270	抗菌・脱臭フィルタ	件数	回数
特開2000-210534	光触媒脱臭フィルター	件数	回数
特開200015772		件数	回数
特開平10-081517	細胞粒子触化チタンおよびその製造方法	件数	回数
実用平03-030314	脱臭機能付蛍光灯照明器具	件数	回数
特開平XK007034645		件数	回数
特開平XK007034644		件数	回数
特開平XK007034643		件数	回数
特開平05-106198	抗菌性繊維	件数	回数
特開2004020800655		件数	回数
特開平06-039285	光触媒	件数	回数
特開平57-045345		件数	回数
特開平10-225154	脱臭装置または空気清浄機用脱臭フィルタ	件数	回数
特開平07-157312	薄片状二酸化チタンの製造方法	件数	回数
特開平09-235319	光触媒粒子及びその製造方法	件数	回数
特開2000-242906	主張出特二酸化チタン・光触媒及びその量産方法	件数	回数
特開平XK006041345		件数	回数
特開平XK006041344		件数	回数
特開2004007001662		件数	回数
特開平03-008448	光触媒樹脂及びこれを用いた多孔性材料	件数	回数
特開平09-249824	光触媒を用いた定光干涉法	件数	回数
特開平03-030955	紫外線抑制蛍光ランプ、紫外線抑制蛍光ランプ用遮光剤及び紫外線抑制蛍光ランプの製造方法	件数	回数
特開平06-181056	放電ランプ装置	件数	回数
特開平4004009357		件数	回数
特開平4004009356		件数	回数
特開平XK007001598		件数	回数
特開平63-005304	多層干渉膜	件数	回数
特開平XK07005502		件数	回数
特開平XK07005508		件数	回数
特開平10-015292	水中に含まれる有機ハロゲン化合物除去用の光触媒および水中に含まれる有機ハロゲン化合物の除去方法	件数	回数

(図表 4-8-7) 特許第 3894144 号の公開特許公報 2004-275999 の引用関係表示 続き

特開平XK007013565		件数	回数
特開平XK007013666		件数	回数
特開平63-126818	薄片状二氧化硅及びこれを配合してなる化粧料	件数	0
特開平63042793		件数	0
特開平09-024466	固定化光触媒	件数	回数
特開平XK006041332		件数	回数

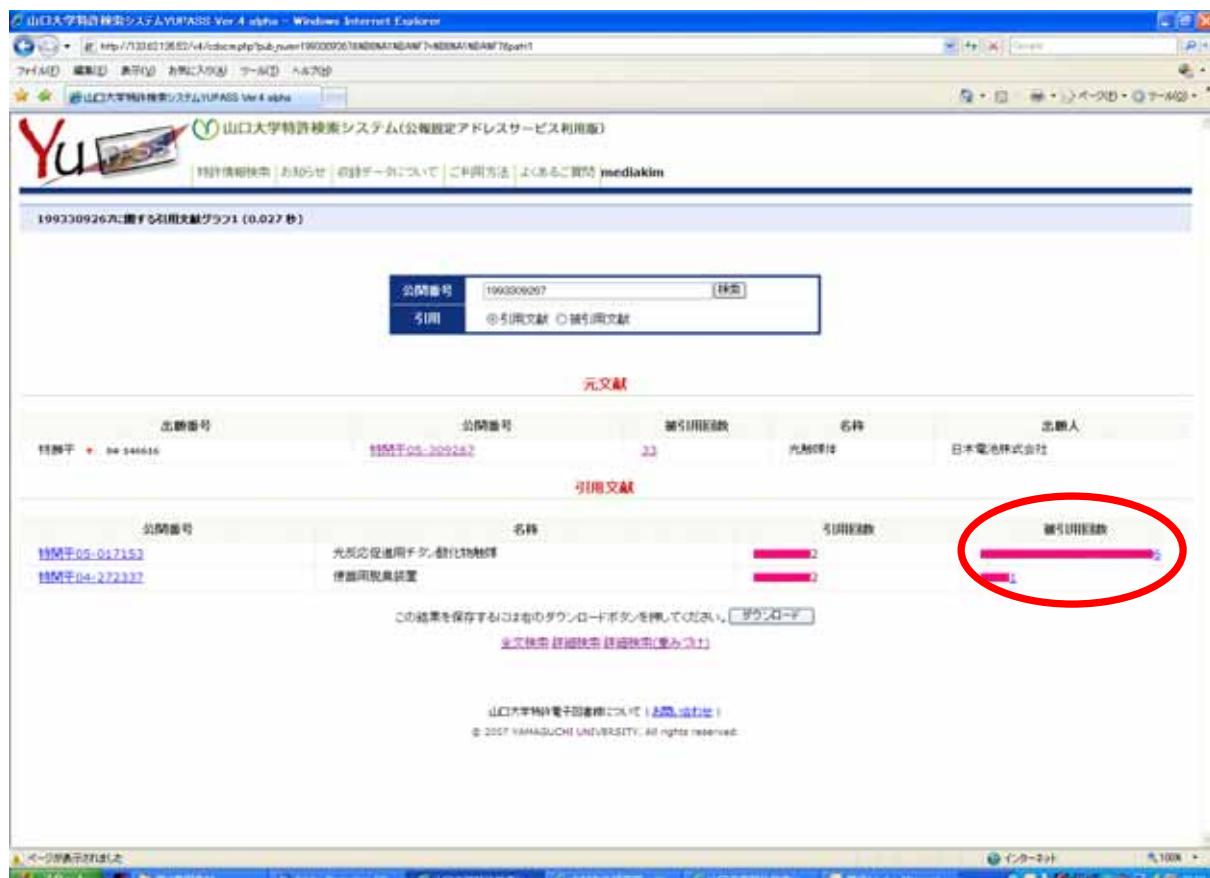
この結果を保存するには右のダウンロードボタンを押してください。[\[ダウンロード\]](#)

本文検索 詳細検索 詳細検索(進み込み)

山口大学特許検索システム YUPASS Ver.4 alpha
© 2007 YAMAGUCHI UNIVERSITY. All rights reserved.

上記マッピングで被引用回数が多い特許公報の引用関係等を順に探っていくと、比較的簡単に重要特許・基本特許に到達する可能性が高い。例えば、図表 4-8-4 で 33 件引用されている、公開特許公報平 05-309267 の「33 件」の数字をクリックして引用関係を表示させると次頁の図表 4-9 に示すマッピングが表示される。更に、公開特許公報平 05-17153 の被引用回数が 6 回と表示されている部分をクリックして、公開特許公報平 05-17153 の引用関係を過去に向かってマッピングすると（図表 4-10）引用関係が見えないため、とりあえずここが技術の起点である可能性が高いと推測することができる。

(図表 4-9) 公開特許公報平 05-309267 の引用関係表示

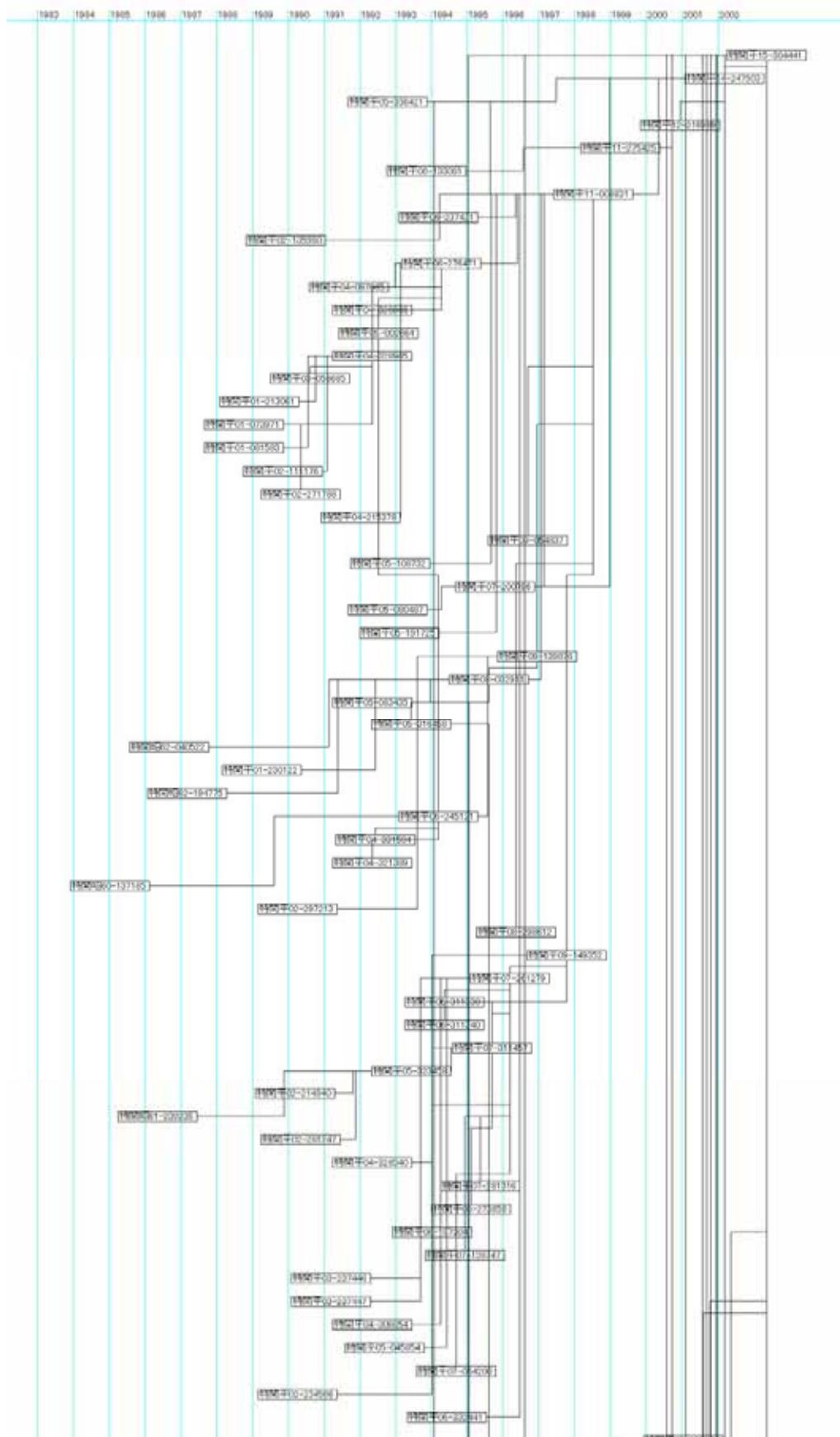


(図表 4-10) 公開特許公報平 05-17153 の引用関係表示

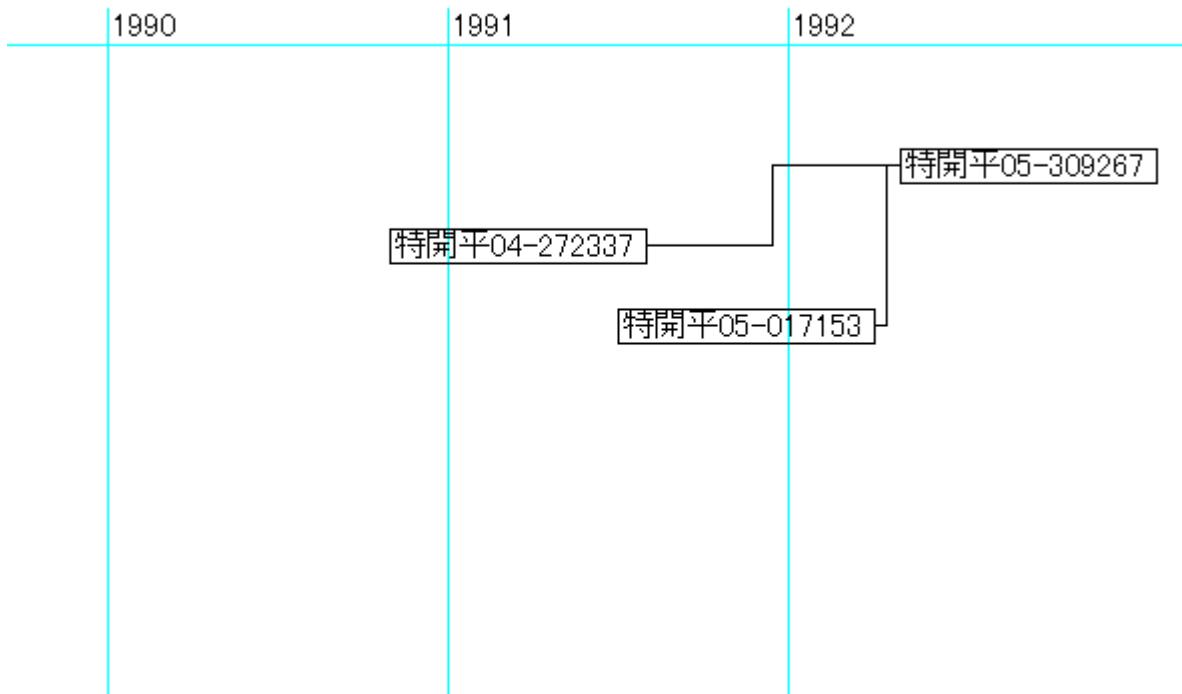


次に、引用被引用関係を、横方向時間軸で樹形図に表記するマッピングソフトを紹介する。

(図表 4-11) 公開特許公報 2003-304441 (デジカメ) の引用・被引用関係樹形図 一部抜粋



(図表 4-12) 公開特許公報平 05-309267 (光触媒) の引用・被引用関係樹形図



前頁の図表 4-11 は、デジカメ技術に関する公開特許公報 2003-304441 公報発行日を起点に過去に向かって引用・被引用関係を樹形図で表示したマッピングである。関係する公報件数が多いため、ここではマッピングイメージの提示にとどめて樹形図先頭部分のみを表示している。同様に、図表 4-12 は、光触媒技術に関する公開特許公報平 05-309267 公報発行日を起点に引用・被引用関係を樹形図でマッピングしたものである。

本節で紹介した特許公報の引用・被引用関係を処理するマッピングは、研究者がグラフ表示を参照しながら次々に特許公報の引用・被引用間を探索可能であり、更に樹形図表示で研究開発の推移を把握すれば、基本特許・重要特許の探索と技術展開の全体像を短時間で理解することができるシステムとなっている。

